

えのしまいわや なん 江の島岩屋って何ですか？

いわや がんべき どうくつ なが
岩屋とは岩壁にできた洞窟のことで、長い
ねんげつ なみ ちから え しまいわや
年月をかけて波の力によってできた江の島岩屋
ふる しんこう たいしやう
は、古くから信仰の対象になってきました。

こうぼうだいし くわかい おとず さい べんざいてん みず
弘法大師(空海)が訪れた際には弁財天(水
めがみ あらわ つた みなものよりと
の女神)が現れたと伝えられ、また、源頼朝が
せんしやうきん い いま
ここで戦勝祈願をしたと言われていいます。今では
え しま ひと し
江の島のパワースポットのひとつとしても知られ、

たくさん(ひと)の人が訪れるようになっています。

だいいちいわや おくゆき だいにいわや おくゆき
第一岩屋(奥行152m)と第二岩屋(奥行56
ふた いわや いわだな
m)の二つの岩屋がありますが、岩棚にかけられ

はし わた い けしき たの
た橋を渡って行けるので、景色とともに楽しむ
ぜんちやう いわやばし
ことができます。全長128mの岩屋橋からは、

さがみわん さき ひろ
相模湾とその先に広
ふじ はこね いず
がる富士、箱根、伊豆
いちぼつ
が一望できます。



■ 営業時間

9:00～17:00 (年中無休)

※夏季・イベント時は時間を延長します。※台風など荒天の際は施設を閉鎖、または開洞時間を変更する場合があります。

★詳しくはこちら

【藤沢市観光公式ホームページ】

<https://www.fujisawa-kanko.jp>



■ 入洞料金

おとな (中学生以上) 500円

こども (小学生) 200円

※20名様以上は20%割引になります。

【おトクな周遊券についてのお知らせ】

<https://www.fujisawa-kanko.jp/access/ticket.html>



■ アクセス

- 小田急江ノ島線「片瀬江ノ島駅」より 徒歩30分
- 江ノ島電鉄「江ノ島駅」より 徒歩40分
- 湘南モノレール「湘南江の島駅」より 徒歩40分

■ お問い合わせ (9:00～17:00)

藤沢市観光課 0466-50-3531 (平日のみ)

藤沢市観光センター 0466-22-4141 (年中無休)

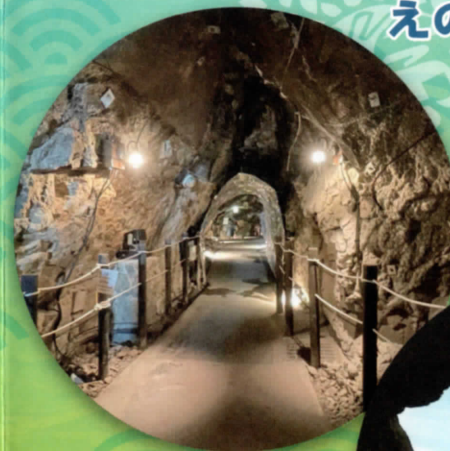
記念スタンプ



どうくつたんけん い
洞窟探検に行こう!

江の島岩屋

えのしまいわや



藤沢市観光課・公益社団法人藤沢市観光協会

江の島岩屋の見取り図

ビックリ!!



ポイント3



人が通れるのはここまでですが、岩屋の先は富士山の氷穴まで通じていると言われています。

本当かしら?

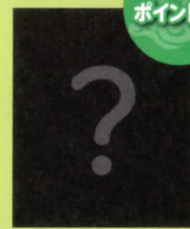
ポイント4



ここは江島神社発祥の場所と伝えられています。欽明天皇13年(552年)に鎮座されました。

江の島は古くから龍神信仰の地として栄えました。なかでもパワースポットとして知られる江の島岩屋には龍神が宿っているとされています。さあ、探検の最後に待っているのは!?

ポイント9



ポイント2



ろうそくの灯りを頼りに進めば冒険気分! ※混雑時はろうそくの貸出を中止する場合があります。

ポイント5



池の碑には与謝野晶子が岩屋を歌った短歌が刻まれています。

ポイント6



岩の隙間から海を望めるビュースポット。神秘的で美しい眺めが楽しめます。

ポイント8



この岩屋には龍神伝説をはじめ、様々な伝説・伝承があり、その場所で実感できる!

ポイント7



ここには今にも沖へ向かって泳ぎださそうな亀が!? 行先は竜宮城でしょうか。

ポイント1



岩屋の歴史や資料が展示されています。

ろうそく貸出所

入口料金所

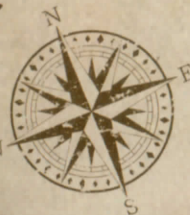
記念スタンプ

第一岩屋

第二岩屋

岩屋橋

江の島の歴史を感じながらワクワクドキドキの探検に行こう!



一至 江島神社
シーキャンドル
(展望灯台)

一至 べんてん丸
(遊覧船)
の乗り場
※不定休